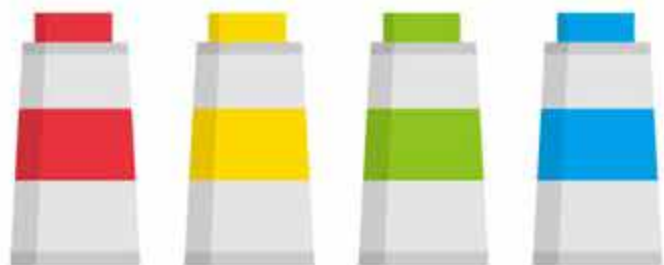


イラストcafe

見て、描いて、食べて、楽しむ！



コンセプト

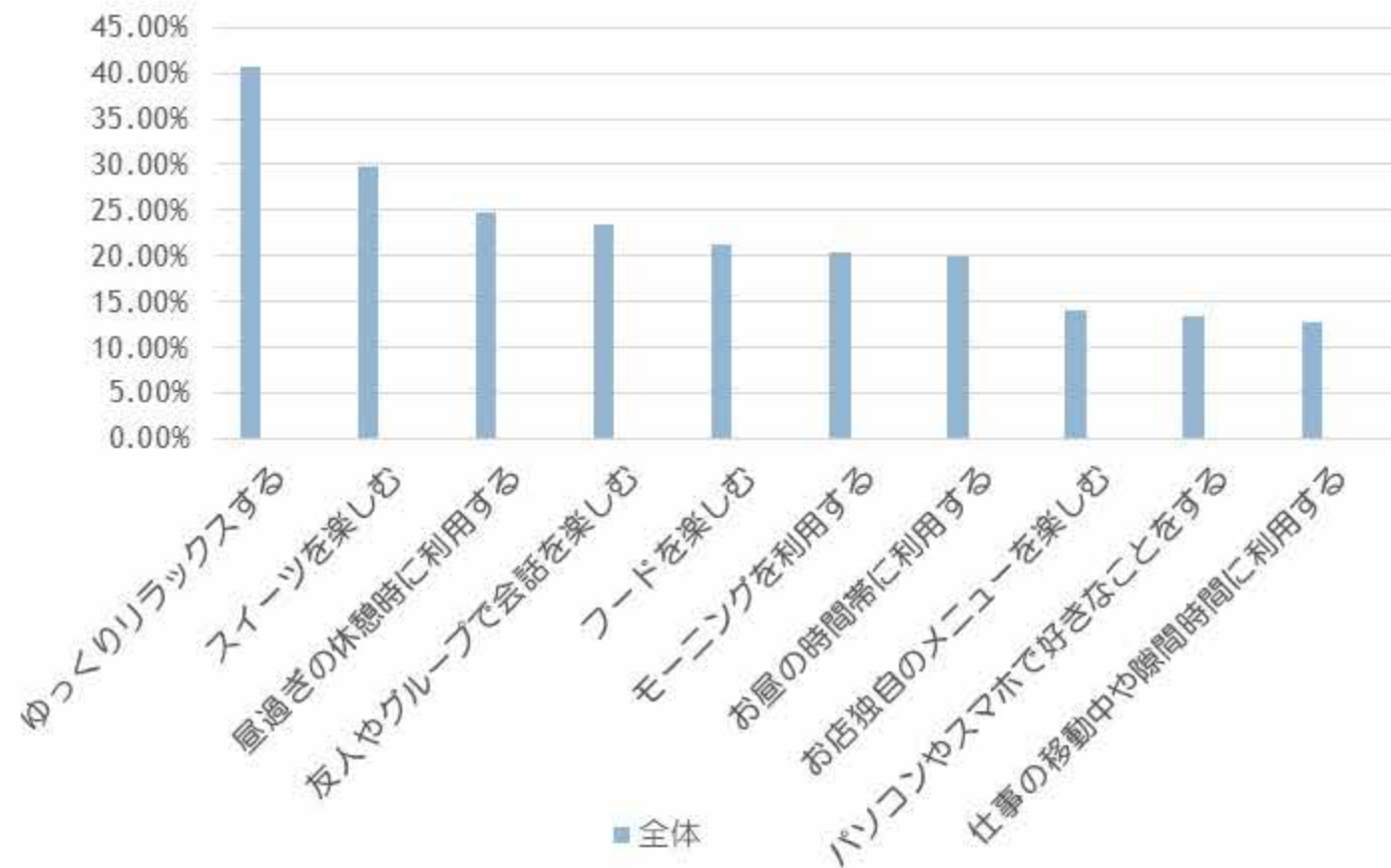
イラストCAFÉとは⇒カフェと絵の融合型施設

- 絵を描くこと、見るのが好きな人同士の交流（コミュニケーション、憩いの場を提供）
- 絵を描く楽しさをカフェを通して体験する。（本格的ではなく、楽しむことを趣旨としている）

名古屋市内の駅から徒歩10分ほどの住宅街の中にあるイメージ（大学や高校、幼稚園が集まってる場所が尚よし）

営業時間、朝9：00～夕方17：00

カフェ、喫茶店の使い方、楽しみ方



市場調査

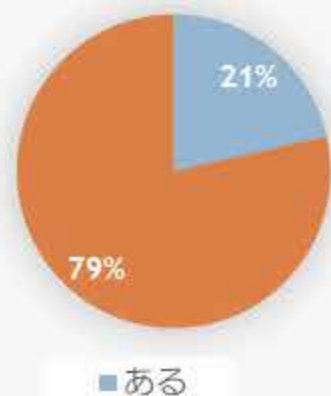
「ゆっくりリラックスする」「スイーツを楽しむ」事を目的とする割合が高め。

朝、昼の利用が多数

他にも「友人やグループで会話を楽しむ」「フードを楽しむ」など、目的は多数。



自分が絵心 あるほうだという人の割合



市場調査

全体的に2割で少なめではある。

男性より女性のが多い傾向にある。

10代～30代にかけて多い傾向がある。

自分は絵心があるほうだという人の割合 性年齢別



ターゲット



誰に	何をを見せて	どうしてもらおう
<ul style="list-style-type: none">• 絵を描くのが好き、または見るのが好きな10代~30代の女性• お絵描きが楽しくなってきた年頃の幼児とその親（親子）	<ul style="list-style-type: none">• どの年齢層にも入りやすいポップな内装• 画材に関連したSNS映えするメニュー• 店の趣旨に関連した文面や店の写真	<ul style="list-style-type: none">• 興味を持ってもらう• 予約してもらう• 来店してもらう



店内 イメージ

メニューイメージ

- 四角型キャンパス風お絵描きパンケーキ
- パレット型クッキー
- インク入れボトル色の三原色ジュース
(シアン、マゼンタ、イエロー)
- グラデーションジュース

など

内装イメージ

- 各席にスケッチブック、鉛筆、ペン配置
- 棚に絵具セット、色鉛筆、クレヨン、コピックを数セットずつ常備
- 本棚に漫画や絵本、イラスト本など絵の資料になりそうなものを配置
- 交流スペースにホワイトボード、交流ノートを配置
- ギャラリースペースに月一で開催するイベントの絵を壁に貼る

SWOT ポジショニング

強み

想像力、記憶力が培える
ストレスの解消
コミュニティの場が広がる

弱み

年齢層の幅が広い為、店内の雰囲気など偏りが出る
同じテーマのカフェが少なく成功例が薄い為、イラストカフェ需要の薄い可能性あり

SWOT分析

機会

競合が少ない
名古屋のカフェ文化
アニメ、漫画などの日本イラスト文化

脅威

画材などの金銭面の負担
スペースをたくさん作るため、店の状況把握が困難



ペルソナ

佐藤 有希 女性 17歳



- 職業 : 女子高校生
- 年収 : 無し (アルバイト)
- 家族構成 : 父、母、弟、犬
- 居住 : 名古屋市天白区一軒家
- SNS : YouTube、Instagram、Twitter、tiktok
- 趣味 : 漫画、キャラクターグッズを集める、友達と遊ぶ (カフェ、カラオケ等)
- 近況 : アルバイトに学校生活で日頃忙しくも充実した日常を送っている。マスコットキャラが好きで、授業の合間などに落書きをよくしている。最近はSNSで珍しいカフェをリサーチして、友達とカフェ巡りにハマっている。



ペルソナ

一ノ瀬 秋穂 女性 29歳



- 職業 : パート主婦
- 年収 : 75万
- 家族構成 : 夫、娘（5歳児）、娘（3歳児）
- 居住 : 名古屋市御器所
- SNS : Instagram、Facebook、YouTube、メルカリ
- 趣味 : 料理、買い物
- 近況 : 最近5歳の娘が絵を描くのにハマっており、下の子によく見せている。絵を描くことは脳育にもよいとされているので、もっと充実した場所で描けたら娘も喜ぶだろう。



ペイドメディア

Instagram

Instagram
動画広告

- ◆ターゲット層の女性がよく利用している。
- ◆珍しい店内やメニューで目をとめてもらう

カフェの存在を知ってもらい
来店してもらえるように
興味を持ってもらう



KGI

